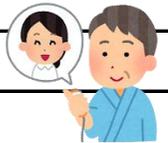


# 大腸ポリープ切除術を受けられる患者様へ

外科  
) 様

I D ( ) 氏名 ( )

日付	/		/	
経過	手術当日（術前）	手術当日（術後）	退院日	
目標	手術について理解できる 不安なく手術が受けられる 	腹痛、下血、そのほか不調がない	退院後の生活について理解できる 	
内服	下剤を飲んでいただきます。			
注射	入院後点滴を開始します。		退院決定後、点滴の針を抜きます。	
検査			採血を行います。	
処置		体温、血圧、脈拍を測ります。 腹部の状態を観察します。 	体温、血圧、脈拍を測ります。 	
食事	絶飲食です。 	治療終了から2時間後、看護師が腹部の状態を確認します。問題がなければ飲水可となります。食事はできません。	検査の結果で、医師から食事の許可がでます。 ※食事開始後、腹痛などの症状がなく、医師の許可が出れば退院となります。	
安静	制限はありません。	治療後は出血の可能性があるため、術後2時間は安静となります。 ( : ) までは、起き上がりずベッドに横になって安静にしてください。	医師の診察が終わるまでは、トイレ・洗面所までの移動にしてください。	
排泄	下剤服用後に排便をされた場合は、その都度、看護師が便の状態を確認させていただきます。流さずにその場でコールしてください。 	排便時は力まないよう注意してください。 排便された場合は、便の状態を確認してください。 もし血液が混じていた場合は、流さずにその場でコールし看護師に見せてください。		
清潔				
説明 (その他)	腸の中がきれいになったことが確認できたら、手術を行います。		退院決定後、看護師から再診票をお渡しします。 退院後の生活については、別紙「下部内視鏡検査（大腸カメラ）を受けられた方へ」をご参照ください。	

注1 この予定は現時点で考えられるものであり、今後検査治療等を進めていくに従って変更となる場合があります。

注2 入院期間は現時点で予想される期間です。

市立敦賀病院クリティカルパス委員会 2020/08/19 承認

説明日 年 月 日

説明者署名 ( )

本人・家族署名 ( )